

住民・行政・保健・医療・介護福祉従事者のための
暮らしを支える地域ケアを考える懇話会
～地域包括ケアから共生社会へ～
誰もが自分らしい普通の暮らしを続けられる地域社会へ



Care Café ☆ 幸せ杉



【実施主体】：幸手市・杉戸町・北葛北部医師会
平成30年度北葛北部 在宅医療・介護連携推進事業

【開催日時】： 2018年 6月22日(金) (18:30～20:30)

【会場】： カルスタ杉戸(多目的ホール)

生涯学習センター 杉戸町大島477-8

無料(事前申込不要)



講演：「対話する医療—対話から共感へ—」
講師：孫 大輔 氏 (医師)

東京大学大学院医学系研究科
医学教育国際研究センター
医学教育学部門 講師

《講師紹介》孫 大輔 そんな・だいすけ

1976年佐賀県出身。東京大学大学院医学系研究科医学教育国際研究センター講師、日本プライマリ・ケア連合学会 家庭医療専門医、一般社団法人みんくるプロデュース代表理事。プライマリ・ケア、家庭医療が専門。医学教育および研究に携わりながら、家庭医としての勤務を続けている。研究テーマはヘルスコミュニケーション、医学生への共感とコミュニケーション教育など。2010年8月より市民・患者と医療者がフラットに対話できる場「みんくるカフェ」を主宰。また2015年より東京の下町である谷根干(谷中・根津・千駄木)をフィールドにCBPR(市民参加型アクションリサーチ)を進めている。へるす出版「在宅新療0-100」2017年6月号の特集「対等な関係性って何だ!? 医療者のコミュニケーション考」を企画構成。最近の著書に『対話する医療：人間全体を診て癒すために』(2018年2月, さくら舎出版)がある。

【事業事務局】社会医療法人ジャパンメディカルアライアンス東埼玉総合病院
在宅医療連携拠点 菜のはな 代表(tel:0480-40-1311)